

令和3年2月10日 健康・スポーツ課

全日本ランバイク選手権で優勝

寒川小学校3年生北野陽大くん（相模原 Team Rust-eze 所属）が、令和2年12月6日（日）に東京サマーランドにて開催された「全日本ランバイク選手権」の最終戦（第12戦）7・8歳クラスで優勝し、年間ランキングでも総一位を獲得しました。

全日本ランバイク選手権シリーズ（以下RCS）は、足で地面を蹴って進む「ランバイク」を使って行う競技形式のレースで、年間シリーズ戦が日本各地で開催されるため、全国のトップライダーが多く参加する、全国でもトップレベルの大会です。

このRCSは年間12レースの各レースにポイントを1位～24位まで振り分け、自動車のF1のように「シリーズポイント」を獲得しながら、順位を競うもので、陽大くんは2020年シリーズ戦の12レース中4レースで1位に輝きました。

ランバイクでレースに出ている子どもたちにとって、RCSの決勝でスタート待機エリアまでに敷かれるレッドカーペットを通ることは憧れであり、さらには優勝することを目標に日々練習に励んでいます。

陽大くんもレースのない週末は、妹弟やチームメイトと、平塚競輪場前広場などで、放課後は、さむかわ中央公園のパンプトラックでスタート・コーナーワーク・コース取りなどの技術・体力強化の練習をしています。



決勝のレッドカーペット



決勝の様子



問い合わせ先

健康子ども部 健康・スポーツ課 課長 亀井正人 ☎0467(74)1111 内線 260